

(案)

※電子調達システムによる契約の場合

製品生産及び造林事業請負契約書

発注者 分任支出負担行為担当官 秋田森林管理署長 松浦 安剛と請負者 とは各々の
対等な立場における合意に基づいて、本契約書及び契約内訳書、並びに令和8年3月17日に交付し
た国有林野事業製品生産事業請負契約約款、国有林野事業造林事業請負契約約款によって公正な請
負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

案件名称	製品生産及び森林環境保全整備事業 (岩見山国有林)
案件内容・仕様	別紙契約内訳書のとおり
契約金額 (税込み)	金 円 (うち消費税及び地方消費税相当額 円)
納入期限	令和9年1月29日
契約期間	契約締結の翌日 ~ 令和9年1月29日
納入場所・履行場所	岩見山国有林275林班ろ小班外
契約保証金	免除
備考	

この契約書の締結の証として、本文書に対し発注者と請負者が署名を行ったものを本システムで保存し、長期にわたって当該契約の成立及び内容を立証する。

令和8年 月 日

発注者 分任支出負担行為担当官
秋田森林管理署長
松浦 安剛

請負者

契約条項

第1条 別冊国有林野事業製品生産事業請負契約約款、国有林野事業造林事業請負契約約款のとおり

契約内訳書

1 事業名、請負物件、契約面積、請負予定数量、請負予定単価、請負予定金額、事業場所及び
生産完了検査場所

事業名	請負物件	契約面積 (ha)	請負予定 数量 (m ³)	請負 予定 単価	請負予定金額	事業 場所	生産完了 検査場所
製品生産 及び森林 環境保全 整備事業 (岩見山 国有林)	間伐	15.83	920		契約書のとおり	岩見山国 有林 275林班 ろ小班外	岩見山国 有林 275林班 ろ小班外
	保育間伐 (活用型)	99.86	4,451				
	誘導伐	14.96	1,568				
	保護伐	15.95	5,363				
	育成受光伐	4.02	198				
	地拵	21.18					
	植付	10.26					
	計	182.06	12,500				

2 事業期間

自 契約締結の翌日

至 令和9年1月29日

ただし、箇所別の事業期間は別紙「請負事業内訳書」のとおり

3 選択条項 別冊約款中选择される条項は次のとおりである。

(選択されるものは○印、削除されるものは×印。)

適用削除の区分	選択事項		選択条項
×	契約保証金の納付		第4条第1項第1号
×	契約保証金の納付に代わる担保となる有価証券等の提供		第4条第1項第2号
×	銀行、甲が確実と認める金融機関等の保証		第4条第1項第3号
×	公共工事履行保証証券による保証		第4条第1項第4号
×	履行保証保険契約の締結		第4条第1項第5号
○	支給材料及び貸与品		第15条
×	前金払	分の 以内	第35条第1項
×	中間前金払		第35条第3項
	部分払	月1回以内	第38条
×	国庫債務負担行為に係る契約の特則		第40条

4 支給材料及び貸与物件

品名	品質規格	数量	引渡予定場所	引渡予定月日
GNSS受信機	GARMIN GPSMAPH 1	3台	秋田森林管理署	令和8年 月 日

5 特約事項

別紙2及び別紙3のとおり

6 技術提案事項の履行確保

別紙1のとおり

技術提案事項の履行確保

請負者は、令和 8 年 月 日付けで提出のあった技術提案書で提示した技術等については、次のとおり評価された項目及び内容の履行を確保するものとする。

項 目	評価	内 容
事業計画の工程管理		事業計画の工程管理及び工程管理に係わる工夫・提案
事業の計画・実施に係わる提案		事業計画上の考慮事項に係わる工夫・提案
		自然環境への配慮、生産性向上に係わる工夫・提案
		品質管理に係わる工夫・提案
		安全対策に係わる工夫・提案
一貫作業における効率化の工夫		造林経費削減の提案
		造林作業の省力・省略化の提案
		確実な更新と保育経費削減の提案

(注) 評価された項目について (○印) を記載

特約事項

1. 生産時期及び数量について
特別な事情がある場合には、国有林材の生産時期及び数量を変更することがある。
2. 労働災害の報告について
労働災害が発生した場合は、速やかに報告するものとする。
3. 巻立について
巻立は小班単位とし、複数の小班から出材した材を一巻にしないこと。また、高さや安定状態について監督職員等から指摘を受けた場合は速やかに対処すること。
4. 事業終了後の土場整理について
事業終了後の土場整理は請負者の責任において行い、端材等の散乱がないように整理すること。
5. 保安林等の手続について
当該事業箇所は保安林等の規制があることから、所定の手続を経てから事業に着手すること。手続終了後でも行為の追加や変更がある場合には、新たな手続が必要になるので、監督職員に連絡し指示を受けること。
6. 水質汚濁防止対策について
下流域に汚濁等の発生が予想される場合は、事業計画及び事業の実行段階において予防対策を講じるとともに周辺地域の環境保全に努めなければならない。請負者の責により汚濁等が発生した場合は、請負者が汚濁等の除去及び防止並びに下流の関係者への説明を講じなければならない。
7. 虫害対策について
虫害時期には防虫対策として薬剤散布を行い、製品の品質管理に努めること。
8. 登山道や歩道がある場合の対応について
登山道や歩道がある場合は、原則として搬出路敷にしないこと。やむを得ず搬出路敷として使用しなければならない場合は、監督職員と協議の上線形や作業期間を決定することとし、作業中は通行止め、使用後は必ず現状復旧を行うこと。
9. 林業機械が林道を走行する場合の対応について
林業機械が林道を走行する場合は、雨天時を避ける等林道の保全に努め、販売した丸太を運搬する時の支障とならないようにすること。
10. 直送システムについて
本事業地は、国有林材（製品）の安定供給システム販売における直送システムの対象となる可能性がある物件である。

安定供給システム販売の公募において直送システムに係る企画提案があり、協定締結に至った場合には、製品生産事業請負標準仕様書第34条第2項に基づき、封印の実施を委任する。

また、山元土場での巻立経費および検知数量を直送システムに対応した内容に変更し、その実施に当たっては変更契約を締結するものとする。

※直送システムとは、山元土場における検知を行わず、安定供給システム協定者が山元土場から自ら運搬し、原木選別機等により計測された本数および材積を採用する方法をいう。

11. その他

森林施業上の理由から作業期間に制限のある箇所での伐採・搬出については、監督職員と協議した上で作業すること。

特約事項（製品生産事業）

農林水産省では、専門家による検討等を重ね、今般、野生いのししにおけるアフリカ豚熱（以下、「ASF」という。）の感染確認時の具体的対応が取りまとめられ、都道府県へ通知されたところ。

ASFは、ASFウイルスが豚やいのししに感染することによる発熱や全身の出血性病変を特徴とする致死率の高い伝染病であり、ダニによる媒介、感染畜等との直接的な接触により感染が拡大し、有効なワクチンや治療法はなく、発生した場合の畜産業界への影響が甚大であることから、我が国の家畜伝染病予防法において「家畜伝染病」に指定され、患畜・疑似患畜の速やかな届出とと殺が義務付けられている。

このことから、下記について順守すること。

記

1. 平時における対応について

山林での作業用の靴の履き分けや、下山時や帰宅時の靴及びタイヤの土落とし等、感染防止対策に協力すること。

また、野生いのししの死体発見時には死体が所在する県の家畜衛生部局に速やかに通報するとともに、当該森林管理署等へ連絡すること。

2. 感染の疑いが生じた場合の対応

ASF対策として、野生いのししの感染が確認された場合の各県が実施する防疫措置に基づき、消毒ポイントにおける消毒の実施や帰宅後の靴底の洗浄消毒等に協力すること。

また、各県の行う立入制限等の防疫措置等を踏まえ、本契約の作業を一時中止する可能性がある。

一時中止となった場合は、国有林野事業製品生産事業請負契約約款第20条により対応する。

請負事業内訳書

林小班	伐区	材種	作業工程	予定数量 (m ³)	事業期間	備考
275ろ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	352	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
275に		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	67	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
275ほ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	262	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
275へ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	544	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
275ぬ1		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	84	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
275る		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	150	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
275か1		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	45	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
275か3		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	28	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
275よ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	277	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
275む		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	224	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
275う		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	663	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
275の		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	206	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
275お		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	627	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
277れ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	211	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
277そ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	358	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
278に1		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	22	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
278ほ1		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	46	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
278ち		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	21	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
278ち2		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	672	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
278よ3		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	135	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
278れ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	785	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
278な		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	16	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
278ら		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	198	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
279い		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	214	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
279ろ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	88	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
279は		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	482	契約の翌日～ 令和9年1月29日	

林小班	伐区	材種	作業工程	予定数量 (m ³)	事業期間	備考
279は1		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	133	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
279に		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	24	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
279ほ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	366	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
279へ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	81	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
279と		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	90	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
279ち		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	67	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
279り		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	202	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
279け3		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	92	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
279ふ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	321	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
280い		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	80	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
280ろ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	106	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
280は		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	255	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
280は1		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	31	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
280は2		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	25	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
280に1		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	11	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
280ほ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	70	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
280そ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	66	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
280つ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	86	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
280ね		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	12	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
287に		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	1,448	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
287か	1	一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	1,188	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
287か	2	一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	151	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
287よ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	102	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
287た	1	一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	698	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
287た	2	一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	18	契約の翌日～ 令和9年1月29日	
			計	12,500		

請負事業内訳書(造林)

作業種及び 作業手段	林小班	数量 (本数)	単位	林種	事業期間	備考
地拵 機械	275ろ	1.30	ha		契約の翌日～ 令和8年10月30日	
地拵 機械	275に	0.10	ha		契約の翌日～ 令和8年10月30日	
地拵 機械	275ほ	0.79	ha		契約の翌日～ 令和8年10月30日	
地拵 機械	275へ	1.28	ha		契約の翌日～ 令和8年10月30日	
地拵 機械	275ぬ1	0.29	ha		契約の翌日～ 令和8年10月30日	
地拵 機械	275む	0.89	ha		契約の翌日～ 令和8年10月30日	
地拵 機械	275う	2.30	ha		契約の翌日～ 令和8年10月30日	
地拵 機械	275お	1.57	ha		契約の翌日～ 令和8年10月30日	
地拵 機械	278ち2	1.74	ha		契約の翌日～ 令和8年10月30日	
地拵 機械	287に	4.50	ha		契約の翌日～ 令和8年12月11日	
地拵 機械	287か	3.93	ha		契約の翌日～ 令和8年12月11日	
地拵 機械	287よ	0.32	ha		契約の翌日～ 令和8年12月11日	
地拵 機械	287た	2.17	ha		契約の翌日～ 令和8年12月11日	
計		21.18	ha			
植付 人力	275ろ	1.30 (2,900)	ha (本)	スギ コンテナ苗 (少花粉)	契約の翌日～ 令和8年11月13日	
植付 人力	275に	0.10 (250)	ha (本)	スギ コンテナ苗 (少花粉)	契約の翌日～ 令和8年11月13日	
植付 人力	275ほ	0.79 (1,750)	ha (本)	スギ コンテナ苗 (少花粉)	契約の翌日～ 令和8年11月13日	
植付 人力	275へ	1.28 (2,850)	ha (本)	スギ コンテナ苗 (少花粉)	契約の翌日～ 令和8年11月13日	
植付 人力	275ぬ1	0.29 (650)	ha (本)	スギ コンテナ苗 (少花粉)	契約の翌日～ 令和8年11月13日	
植付 人力	275む	0.89 (2,000)	ha (本)	スギ コンテナ苗 (少花粉)	契約の翌日～ 令和8年11月13日	
植付 人力	275う	2.30 (5,100)	ha (本)	スギ コンテナ苗 (少花粉)	契約の翌日～ 令和8年11月13日	
植付 人力	275お	1.57 (3,500)	ha (本)	スギ コンテナ苗 (少花粉)	契約の翌日～ 令和8年11月13日	
植付 人力	278ち2	1.74 (3,500)	ha (本)	スギ コンテナ苗 (少花粉)	契約の翌日～ 令和8年11月13日	
計		10.26 (22,500)	ha (本)			

(案)

※電子調達システムによる契約の場合

製品生産及び造林事業請負契約書

発注者 分任支出負担行為担当官 秋田森林管理署長 松浦 安剛と請負者 とは各々の
対等な立場における合意に基づいて、本契約書及び契約内訳書、並びに令和8年3月17日に交付し
た国有林野事業製品生産事業請負契約約款、国有林野事業造林事業請負契約約款によって公正な請
負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

案件名称	製品生産及び森林環境保全整備事業 (大台山国有林外)
案件内容・仕様	別紙契約内訳書のとおり
契約金額 (税込み)	金 円 (うち消費税及び地方消費税相当額 円)
納入期限	令和9年2月12日
契約期間	契約締結の翌日 ~ 令和9年2月12日
納入場所・履行場所	大台山国有林2181林班と小班外
契約保証金	免除
備考	

この契約書の締結の証として、本文書に対し発注者と請負者が署名を行ったものを本システムで保存し、長期にわたって当該契約の成立及び内容を立証する。

令和8年 月 日

発注者 分任支出負担行為担当官
秋田森林管理署長
松浦 安剛

請負者

契約条項

第1条 別冊国有林野事業製品生産事業請負契約約款、国有林野事業造林事業請負契約約款のとおり

契約内訳書

1 事業名、請負物件、契約面積、請負予定数量、請負予定単価、請負予定金額、事業場所及び
生産完了検査場所

事業名	請負物件	契約面積 (ha)	請負予定 数量 (m ³)	請負 予定 単価	請負予定金額	事業 場所	生産完了 検査場所
製品生産 及び森林 環境保全 整備事業 (大台山 国有林 外)	皆伐	2.76	560		契約書のとおり	大台山国 有林 2181林班 と小班外	大台山国 有林 2181林班 と小班外
	間伐	19.80	1,444				
	保育間伐 (活用型)	69.42	4,377				
	保護伐	13.50	5,856				
	育成受光伐	5.22	463				
	地拵	16.04					
	植付	6.73					
	計	133.47	12,700				

2 事業期間

自 契約締結の翌日

至 令和9年2月12日

ただし、箇所別の事業期間は別紙「請負事業内訳書」のとおり

3 選択条項 別冊約款中选择される条項は次のとおりである。

(選択されるものは○印、削除されるものは×印。)

適用削除の区分	選択事項		選択条項
×	契約保証金の納付		第4条第1項第1号
×	契約保証金の納付に代わる担保となる有価証券等の提供		第4条第1項第2号
×	銀行、甲が確実と認める金融機関等の保証		第4条第1項第3号
×	公共工事履行保証証券による保証		第4条第1項第4号
×	履行保証保険契約の締結		第4条第1項第5号
×	支給材料及び貸与品		第15条
×	前金払	分の 以内	第35条第1項
×	中間前金払		第35条第3項
	部分払	月1回以内	第38条
×	国庫債務負担行為に係る契約の特則		第40条

4 支給材料及び貸与物件

品名	品質規格	数量	引渡予定場所	引渡予定月日
該当なし				

5 特約事項

別紙2及び別紙3のとおり

6 技術提案事項の履行確保

別紙1のとおり

技術提案事項の履行確保

請負者は、令和8年 月 日付けで提出のあった技術提案書で提示した技術等については、次のとおり評価された項目及び内容の履行を確保するものとする。

項 目	評価	内 容
事業計画の工程管理		事業計画の工程管理及び工程管理に係わる工夫・提案
事業の計画・実施に係わる提案		事業計画上の考慮事項に係わる工夫・提案
		自然環境への配慮、生産性向上に係わる工夫・提案
		品質管理に係わる工夫・提案
		安全対策に係わる工夫・提案
一貫作業における効率化の工夫		造林経費削減の提案
		造林作業の省力・省略化の提案
		確実な更新と保育経費削減の提案

(注) 評価された項目について (○印) を記載

特約事項

1. 生産時期及び数量について
特別な事情がある場合には、国有林材の生産時期及び数量を変更することがある。
2. 労働災害の報告について
労働災害が発生した場合は、速やかに報告するものとする。
3. 巻立について
巻立は小班単位とし、複数の小班から出材した材を一巻にしないこと。また、高さや安定状態について監督職員等から指摘を受けた場合は速やかに対処すること。
4. 事業終了後の土場整理について
事業終了後の土場整理は請負者の責任において行い、端材等の散乱がないように整理すること。
5. 保安林等の手続について
当該事業箇所は保安林等の規制があることから、所定の手続を経てから事業に着手すること。手続終了後でも行為の追加や変更がある場合には、新たな手続が必要になるので、監督職員に連絡し指示を受けること。
6. 水質汚濁防止対策について
下流域に汚濁等の発生が予想される場合は、事業計画及び事業の実行段階において予防対策を講じるとともに周辺地域の環境保全に努めなければならない。請負者の責により汚濁等が発生した場合は、請負者が汚濁等の除去及び防止並びに下流の関係者への説明を講じなければならない。
7. 虫害対策について
虫害時期には防虫対策として薬剤散布を行い、製品の品質管理に努めること。
8. 登山道や歩道がある場合の対応について
登山道や歩道がある場合は、原則として搬出路敷にしないこと。やむを得ず搬出路敷として使用しなければならない場合は、監督職員と協議の上線形や作業期間を決定することとし、作業中は通行止め、使用後は必ず現状復旧を行うこと。
9. 林業機械が林道を走行する場合の対応について
林業機械が林道を走行する場合は、雨天時を避ける等林道の保全に努め、販売した丸太を運搬する時の支障とならないようにすること。
10. 直送システムについて
本事業地は、国有林材（製品）の安定供給システム販売における直送システムの対象となる可能性がある物件である。

安定供給システム販売の公募において直送システムに係る企画提案があり、協定締結に至った場合には、製品生産事業請負標準仕様書第34条第2項に基づき、封印の実施を委任する。

また、山元土場での巻立経費および検知数量を直送システムに対応した内容に変更し、その実施に当たっては変更契約を締結するものとする。

※直送システムとは、山元土場における検知を行わず、安定供給システム協定者が山元土場から自ら運搬し、原木選別機等により計測された本数および材積を採用する方法をいう。

11. その他

森林施業上の理由から作業期間に制限のある箇所での伐採・搬出については、監督職員と協議した上で作業すること。

特約事項（製品生産事業）

農林水産省では、専門家による検討等を重ね、今般、野生いのししにおけるアフリカ豚熱（以下、「ASF」という。）の感染確認時の具体的対応が取りまとめられ、都道府県へ通知されたところ。

ASFは、ASFウイルスが豚やいのししに感染することによる発熱や全身の出血性病変を特徴とする致死率の高い伝染病であり、ダニによる媒介、感染畜等との直接的な接触により感染が拡大し、有効なワクチンや治療法はなく、発生した場合の畜産業界への影響が甚大であることから、我が国の家畜伝染病予防法において「家畜伝染病」に指定され、患畜・疑似患畜の速やかな届出とと殺が義務付けられている。

このことから、下記について順守すること。

記

1. 平時における対応について

山林での作業用の靴の履き分けや、下山時や帰宅時の靴及びタイヤの土落とし等、感染防止対策に協力すること。

また、野生いのししの死体発見時には死体が所在する県の家畜衛生部局に速やかに通報するとともに、当該森林管理署等へ連絡すること。

2. 感染の疑いが生じた場合の対応

ASF対策として、野生いのししの感染が確認された場合の各県が実施する防疫措置に基づき、消毒ポイントにおける消毒の実施や帰宅後の靴底の洗浄消毒等に協力すること。

また、各県の行う立入制限等の防疫措置等を踏まえ、本契約の作業を一時中止する可能性がある。

一時中止となった場合は、国有林野事業製品生産事業請負契約約款第20条により対応する。

請負事業内訳書

林小班	伐区	材種	作業工程	予定数量 (m ³)	事業期間	備考
2181と		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	365	契約の翌日～ 令和8年12月11日	
2181と1		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	327	契約の翌日～ 令和8年12月11日	
2181と7		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	233	契約の翌日～ 令和8年12月11日	
2181り		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	212	契約の翌日～ 令和8年12月11日	
2181り1		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	80	契約の翌日～ 令和8年12月11日	
2181ぬ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	881	契約の翌日～ 令和8年12月11日	
2181ぬ1		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	247	契約の翌日～ 令和8年12月11日	
2181ぬ2		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	52	契約の翌日～ 令和8年12月11日	
2181ぬ3		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	49	契約の翌日～ 令和8年12月11日	
2181る		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	284	契約の翌日～ 令和8年12月11日	
2181る1		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	744	契約の翌日～ 令和8年12月11日	
2181る2		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	1,685	契約の翌日～ 令和8年12月11日	
2181る3		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	192	契約の翌日～ 令和8年12月11日	
2181る5		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	92	契約の翌日～ 令和8年12月11日	
2181わ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	78	契約の翌日～ 令和8年12月11日	
2181よ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	185	契約の翌日～ 令和8年12月11日	
2181た		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	87	契約の翌日～ 令和8年12月11日	
2181れ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	128	契約の翌日～ 令和8年12月11日	
2181ね		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	655	契約の翌日～ 令和8年12月11日	
2181ら		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	116	契約の翌日～ 令和8年12月11日	
2182と		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	355	契約の翌日～ 令和9年2月12日	
2182と1		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	81	契約の翌日～ 令和9年2月12日	
2182る		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	470	契約の翌日～ 令和9年2月12日	
2182か		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	42	契約の翌日～ 令和9年2月12日	
2182よ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	1,031	契約の翌日～ 令和9年2月12日	

林小班	伐区	材種	作業工程	予定数量 (m ³)	事業期間	備考
2182れ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	829	契約の翌日～ 令和9年2月12日	
2182れ2		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	103	契約の翌日～ 令和9年2月12日	
2183い		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	79	契約の翌日～ 令和9年2月12日	
2183ろ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	100	契約の翌日～ 令和9年2月12日	
2184れ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	318	契約の翌日～ 令和9年2月12日	
2184れ1		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	234	契約の翌日～ 令和9年2月12日	
2184れ2		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	171	契約の翌日～ 令和9年2月12日	
2184つ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	35	契約の翌日～ 令和9年2月12日	
2185い1		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	37	契約の翌日～ 令和9年2月12日	作業時期の指定あり
2185い2		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	192	契約の翌日～ 令和9年2月12日	作業時期の指定あり
2185い3		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	67	契約の翌日～ 令和9年2月12日	作業時期の指定あり
2185そ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	731	契約の翌日～ 令和9年2月12日	
2185つ		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	240	契約の翌日～ 令和9年2月12日	
2185つ1		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	38	契約の翌日～ 令和9年2月12日	
2185ね		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	98	契約の翌日～ 令和9年2月12日	
2185ね1		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	44	契約の翌日～ 令和9年2月12日	
2185ね2		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	44	契約の翌日～ 令和9年2月12日	
2185ら		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	40	契約の翌日～ 令和9年2月12日	
2185む		一般材 低質材	伐木造材・集材・ 運材・巻立	629	契約の翌日～ 令和9年2月12日	
			計	12,700		

請負事業内訳書(造林)

作業種及び 作業手段	林小班	数量 (本数)	単位	林種	事業期間	備考
地拵 機械	2181と1	1.61	ha		契約の翌日～ 令和8年12月11日	
地拵 機械	2181と7	1.15	ha		契約の翌日～ 令和8年12月11日	
地拵 機械	2181ぬ	2.00	ha		契約の翌日～ 令和8年10月30日	
地拵 機械	2181ぬ1	0.53	ha		契約の翌日～ 令和8年10月30日	
地拵 機械	2181る1①	1.46	ha		契約の翌日～ 令和8年10月30日	
地拵 機械	2181る1②	0.16	ha		契約の翌日～ 令和8年10月30日	
地拵 機械	2181る2①	1.36	ha		契約の翌日～ 令和8年12月11日	
地拵 機械	2181る2②	1.22	ha		契約の翌日～ 令和8年12月11日	
地拵 機械	2181る2③	1.09	ha		契約の翌日～ 令和8年12月11日	
地拵 機械	2181る3	0.42	ha		契約の翌日～ 令和8年10月30日	
地拵 機械	2181る5	0.20	ha		契約の翌日～ 令和8年10月30日	
地拵 機械	2181ね	1.96	ha		契約の翌日～ 令和8年10月30日	
地拵 機械	2185そ	1.69	ha		契約の翌日～ 令和8年12月11日	
地拵 機械	2185む	1.19	ha		契約の翌日～ 令和8年12月11日	
計		16.04	ha			
植付 人力	2181ぬ	2.00 (3,800)	ha (本)	スギ コンテナ苗	契約の翌日～ 令和8年11月13日	
植付 人力	2181ぬ1	0.53 (1,050)	ha (本)	スギ コンテナ苗	契約の翌日～ 令和8年11月13日	
植付 人力	2181る1①	1.46 (2,800)	ha (本)	スギ コンテナ苗	契約の翌日～ 令和8年11月13日	
植付 人力	2181る1②	0.16 (350)	ha (本)	スギ コンテナ苗	契約の翌日～ 令和8年11月13日	
植付 人力	2181る3	0.42 (800)	ha (本)	スギ コンテナ苗	契約の翌日～ 令和8年11月13日	
植付 人力	2181る5	0.20 (400)	ha (本)	スギ コンテナ苗	契約の翌日～ 令和8年11月13日	
植付 人力	2181ね	1.96 (3,750)	ha (本)	スギ コンテナ苗	契約の翌日～ 令和8年11月13日	
計		6.73 (12,950)	ha (本)			